

みやぎ情報化推進ポリシー

令和5年度 進捗報告資料

R5ポリシー 関連事業【実績】

事業数 177件
決算額 62.4億円

【参考】R4実績
事業数 159件
予算額 65.8億円

基本目標

情報化で実現する富県躍進！

デジタル

プロGRESS

D × みやぎ = PROGRESS

～誰一人取り残さないデジタル社会の実現～

3つの 重点目標

D for Citizen

最適化による
県民サービスの向上

● R5関連事業
60件 20.2億円

D for Local

地域の課題解決と
活力の創出

● R5関連事業
63件 16.0億円

D for Business

デジタル化による働き方改革の推進

● R5関連事業 16件 2.8億円

Foundation

県行政の
情報化の基盤整備

市町村の
情報化への支援

● R5関連事業
31件 22.2億円

● R5関連事業
7件 1.0億円

目標達成のための基盤取組

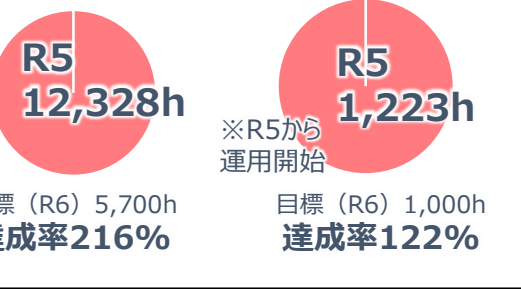
重点目標① 「最適化による県民サービスの向上」 取組状況

ポリシー行動指針	<関連KPI>	R5年度の主要取組
● 行政手続のオンライン化 ● キャッシュレス化等 電子申請サービス 導入市町村数 R2 25自治体 R5 35自治体 達成率 100% 目標 (R6) 33自治体	● キャッシュレス決済導入方針決定 (R6.2月) ➢ 令和6年度からのキャッシュレス決済の導入 ➢ 令和7年度末までの収入証紙廃止に向けた見直し ● 地方税納付での全国共通QRコード導入 (利用可能なスマホ決済アプリ拡大 7種→25種)	
● 無料公衆無線LANの環境整備 ● デジタルデバйд対策の推進等	● 高齢者コミュニティ活動のデジタル化支援 (オンラインセミナー等@東松島市、蔵王町、村田町、南三陸町) ● みやぎFree Wi-Fi増設 (新設施設:松島自然の家)	
● マイナンバーカードの普及促進 県内マイナンバー カード交付率 R2 27.25% ※総務省発表 R5 78.34% 目標 (R6) 100%	● MNCカードの申請サポート・出張申請 (事業実施185回、申請数3,704件) ● デジタル身分証アプリによる 宮城県原子力防災アプリ稼働【新規】 (女川原子力発電所周辺7市町で運用開始)	
● 豊かで安心・安全な暮らしを推進するための積極的な情報発信 AIを活用した結婚支援センター (みやマリ!) 会員登録者数 R2 201人 R5 1,768人 達成率 70% 目標 (R6) 2,500人	● 中央児童相談所への音声マイニングシステム導入【新規】 ● AIマッチングによる結婚支援 (成婚97組)	
● ICTを活用した教育環境の整備 ● 教育の情報化推進 ICT活用指導力の 高い教員の割合 R2 66.5% ※翌年度に数値確定 R4 72.9% 目標 (R6) 72.5%	● 県立高校での遠隔授業配信 (貞山高校他) 【新規】 ● 療養中児童への遠隔授業用 アバターロボットの配備【新規】	

重点目標② 「地域の課題解決と活力の創出」 取組状況

ポリシー行動指針	<関連KPI>	R5年度の主要取組
- デジタル技術導入による県内産業の生産性向上イノベーションの創出 - 中小事業者や地域のデジタル化支援	デジタル化が「ある程度進んでいる」以上の企業の割合 R4 32.7% R5 40.0% 目標 (R6) 39.5%	- 県産品ポータルサイト「宮城旬鮮探訪」運用 (サイト閲覧数増加 R4:62万 →R5:162万) - 中小企業等デジタル化セミナー (参加人数146人) - 中小企業等デジタル化支援事業補助金の交付 (98件) 宮城から世界へ！ Miyagi Pitch Contest 2024
デジタル技術の導入による地域の課題解決 AIカメラ等による混雑状況を可視化した観光用デジタルマップサイト閲覧数	R3 約2万2千件 R5 約5万2千件 目標 (R6) 約5万5千件 達成率95%	- Miyagi Pitch Contest 2024の開催 - 観光用デジタルマップによる混雑状況可視化 - デジタル身分証アプリによるミニアプリ実証【新規】 - インフラ異常箇所通報 - 観光スタンプラリー - 地域ポイント 陸羽東線 周遊スタンプラリー 2023年10月1日 2024年1月31日
A I・I o T導入支援 先進モデル創出延べ件数 (先進的デジタル技術実証事業実施数)	R5 延べ12件 目標 (R6) 17件 達成率70%	- 先進的技術活用による新たなビジネスモデル企画・実証経費の補助 (3件) 「AI・IoTデモシステム」の展示・体験 (宮城県産業技術総合センター「身の丈DXラボ」内)
農林水産分野への新技術導入 県設置のRTK基地局の利用者数	R4 112者 R5 160者 目標 (R6) 100者 達成率138%	- RTK利用拡大コンソーシアム設立 (R5.9月) 【新規】 - AI等を活用した藻場・ウニ見える化システムの開発 (R6.2月) 【新規】 - 林業事業者へのICT活用研修実施 みやぎ RTK システムと 利用者の声

重点目標③ 「デジタル化による働き方改革の推進」取組状況

ポリシー行動指針	<関連KPI>	R5年度の主要取組
● Web会議の推進 ● テレワークの推進	モバイルワーク実施数  R3 280人 R5 377人 目標 (R6) 300人 達成率125%	● Web会議システムの整備・運用 (WEB会議利用実績: 10,740回) ● 在宅勤務・モバイルワーク等の推進 (新型コロナ対応テレワークPC単独庁舎へ再配分) (在宅勤務実績 1,520人日/年) ● クラウドPBX導入実証事業【新規】 (実証所属66回線で実施)
● ペーパーレスの推進 ● 電子決裁の推進等	電子決裁率  R3 59.6% R5 79.2% 目標 (R6) 前年度越え	● オフィス改革の推進 (人事課、環境生活部) ● 新総合文書システムの運用 ● ペーパーレス会議・紙文書の電子化の推進 (実施394回/52万3千ページ削減) (紙文書電子化数: 約14.7万枚)
● AIやRPA等の活用による事務作業の省力化・効率化	議事録作成の削減時間 ノーコードツールアプリ開発による事務作業削減時間  R3 6,624h R5 12,328h 目標 (R6) 5,700h 達成率216% R5 1,223h ※R5から運用開始 目標 (R6) 1,000h 達成率122%	● 議事録作成支援システムの運用 ● 生成AI活用 5 原則策定と試行運用 ● 公用車・会議室予約管理システム、入退庁管理システムの運用開始 ● ノーコードツール (AppSuite) の活用【新規】

「目標達成の基盤となる取組」取組状況

取組	ポリシー行動指針	R5年度の主要取組
市町村の情報化への支援	● 事例紹介・情報提供等	● 自治体システムの標準化・共通化支援（11市町村） ● DX推進セミナー（階層別に3回実施）
	● デジタル・ガバメント推進支援	● オープンデータの推進（全35市町村公開済） ● 電子申請システムの共同運用（県＋25市町） ● 窓口オンラインサービス支援（研修会・出張相談・標準様式の提供等）
	● 情報通信基盤の利活用支援	● 自治体クラウド専門部会開催（勉強会等17回開催） ● 「みやぎハイパーウェブ」の運用
	● 職員のICTスキル向上支援	● アドバイザー派遣による相談支援（実施6回）
県行政の情報化の基盤整備	● 情報システムの最適化	● 基幹システムの再構築（R6.3月～すべての基幹業務システム稼働開始） ● 「県情報システム調達ガイドライン」に基づく協議・検証等（事業構想38件・予算要求38件・予算執行76件・検証30件） ● システム調達・運用研修（受講者県・市町村計246人）
	● サイバーセキュリティ・個人情報の適正な取扱い確保	● 自治体情報セキュリティクラウドの運用（東北6県＋新潟） ● 情報セキュリティセルフチェック（11,917人/実施率97.4%） ● 標的型メール攻撃訓練（222所属で実施） ● 情報セキュリティ研修（新採職員218人・セキュリティ管理者担当者等183名）
	● 庁内の人材育成	● DX推進職員研修（259人） ● DX推進研修（階層別研修656人） ● e-ラーニング研修（2,005人） ● 自治体DX推進リーダー研修（20人）